

創エネ神戸 大津市 防草発電シート 見学会 2017年6月4日

6月4日、大津市の「防草発電シート発電所」の見学会が開催され、山田、水上、長濱、岡本の4人が参加しました。シルバー大学院からも長濱の他に3人が参加しました。

この発電所のオーナーである小中政治さんと日本植生 KK 環境緑化部環境設備 平田 賀彦さんから現地にて説明を受けました。

この発電所は発電出力 23.76kW ソーラーパネルは 270Wx88 ユニット パワーコンディショナーは 2 台 面積 670 m² 草刈りから解放されると共に、発電による収入を確保できた。



- ・ 発電出力 : 23.76 kW
- ・ 防草発電シートの基本ユニットは縦 4000mm、横 2050 mm の防草シートの上に、90W の発電シートを 3 枚縫い付けたもの。 88 ユニットを使用。
- ・ 発電シートはアモルフォス太陽電池で、わずかな日照でも発電する。寿命 20 年。
- ・ 建設費 : 1050 万円 工事期間は 1 週間。
- ・ 2016 年 3 月稼働。
- ・ 2016 年度はシュミレーション値の 121% で発電。
(2 月豪雪によりほとんど発電なしでも)
- ・ 建設コストは、17 年で回収の予定。
- ・ 草刈り作業がなくなったことのメリットが大きい。





発電シート3枚で、1ユニット



パワーコンディショナー と 監視システム
安川電機製

接続ケーブルは防草シートの下に配線している。比叡おろしの風にも耐えた。

(作成 岡本紘一)